

令和8年4月12日執行

名張市長選挙公報

名張市選挙管理委員会

(この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま印刷したものです。)

暮らしやすさと幸福が実感できるまちに なばり 新時代戦略Ⅱ ～ウェルビーイングなまちへ～

- ◎ 「ウェルビーイング」なまちづくり
- ◎ 新たな「コンパクトシティ」の実現
- ◎ 若者、子育て世代に選ばれるまち
- ◎ 賑わいをもたらす空間の創出
- ◎ 暮らしを守るための行財政改革

【北川ひろゆき・プロフィール】

1959年 名張市豊後町に生まれる
(名張小・名張中・上野高校 卒業)
1981年 同志社大学法学部 卒業 名張市役所に就職
1992年 ケーブルテレビNAVA21
(現アドバンスコープ)に入社
2003年 三重県議会議員に初当選 以降 5期当選
2022年 第5代 名張市長に就任

情報発信中



北川ひろゆき

既得権益を打破し、「日本の良さを守り、次世代に希望を引き継ぐ」政治を名張から実行します。

1. 「負担」を減らし、「定住」を増やす！ ～増税のループを断ち切り、選ばれる街へ～

- ・「減税」を断行：現役世代の負担を減らし、定住を強力に後押しします。
- ・稼ぐ行政へ：市民の財布を頼るのではなく、ふるさと納税の強化や効率的な経営で、行政自らが財源を確保します。
- ・病院を守る：地域医療の岩である市立病院を、経営改革によって守り抜きます。

2. 「地の利」を活かして、活気を取り戻す！ ～大阪・名古屋へ直結。安全で便利な名張の再興～

- ・日本屈指のポテンシャル：二大都市圏へのアクセスと、災害リスクの低さは名張の宝。この強みを企業誘致や住環境の整備に最大限活かします。
- ・若者が戻りたくなる街：空き家対策や景観改善を進め、仕事と暮らしが両立する「選ばれる住宅都市」をつくります。

3. 子育て・教育を「日本一」のレベルへ！ ～「名張で産み、育てたい」を当たり前～

- ・産科医療の再建：市内で安心して出産できるよう、産婦人科体制の整備を最優先で進めます。
- ・中学校給食の早期実現：県内で唯一未導入となっている中学校給食を、待たないで実施します。
- ・切れ目のない支援：妊娠から育児まで、行政が孤立させない体制を構築します。

4. いつまでも健やかに、安心の暮らし ～健康寿命先進都市・名張～

- ・予防医療の推進：誰もがいつまでも元気に暮らせるよう、健康づくりをサポート。

昭和45年1月17日生まれ：四日市高校-順天堂大学-三重大学大学院-実業団陸上選手で活躍した後独立。学習塾経営の傍ら、陸上クラブを運営。企業・大学・看護学校で各種講師。自治体の健康体操などを手掛ける。2011年の東日本大震災ボランティアでの経験をきっかけに政治活動を始める。昨年、三重県知事選挙に出馬。完全無所属で16万5千票、得票率30%の思いが集まる。



4つの約束

市民の皆様へ政治の役割は、市民に犠牲を強いることではありません。行政が知恵を絞り、経営感覚を持って街を動かせば、名張は必ず再生できます。私と一緒に誇りある名張の未来を切り拓いてください。



伊藤まさし

とうひょう 投票に行こう。よりよい名張をつくろう。

投票日

4月12日(日)

投票時間

午前7時から午後8時まで

期日前投票期間
期日前投票所

4月6日(月)～4月11日(土) (午前8時30分から午後8時まで)
名張市役所1階大会議室

